



志和堀自治協議会だより

皆様方からの声をお待ちしております ☎/Fax 433-2891
E-mail: shiwahorijichikyo@camel.megaegg.ne.jp

令和元年7月1日発行
志和堀小学校区
住民自治協議会
総務部会 広報部

志和堀 554 世帯/1,160 人
増減 +3 +4

大雨や土砂災害から命を守るために防災情報が新しくなりました。

昨年7月に発生した、西日本豪雨の教訓を受け、市町から提供される防災情報が5段階に『レベル化』されました。

災害から命を守るために、3つの行動をとるようにしましょう。



近隣の避難所

東志和地域センター／志和生涯学習センター
☎ 433-2922 ☎ 433-3196

- ・志和堀地域センター
- ・旧志和堀小学校・体育館

※上記の施設は土砂災害に対応できないため避難所として開設できません。

※ JA 志和グリーンセンター

* 現在、避難所として使用できるように協議を進めております。

普段から災害に備えるために、2つの行動をとるようにしましょう。

《学ぼう》 防災訓練などに参加して災害から命を守る方法を学びましょう。

《備えよう》 非常持出品を準備するなど災害に備えましょう。

主な持出品(参考例)

- ・貴重品／預金通帳・印鑑・医療保険証(写しを用意しておく)・免許証
- ・避難用具／懐中電灯・携帯ラジオ・予備の乾電池・ヘルメット
- ・生活用品／手袋・毛布・ライター・ナイフ・携帯用トイレ
- ・衣料品／下着・靴下・長袖・長ズボン・防寒用ジャケット・雨具等

- ・救急用具／救急箱・常備薬・お薬手帳
- ・非常食品／乾パン・缶詰・飴・飲料水

第33回 ホタルまつりを終えて

今まで志和堀小学校と協働して『ホタルまつり』を実施していましたがご存じのように志和堀小学校が閉校になりました。

しかし新しい形態で改善しながら『志和のまつり・地域のまつり』『皆が楽しめるまつり』として引き続きやって行こうという気運が高まり、今年も6月1日(土)に盛大に開催されました。

メイン会場では志和堀保育所、町内小中学校の発表、各サークルの発表、各団体の売店などがありました。

プログラムの後半には新しい企画としてペンライトや携帯電話の灯りを使って「メイン会場の皆がホタルになろう・・・」ということもやり、たくさんの方に楽しんでいただきました。

今年も半川のホタルが、私たちの心を癒してくれています。

この『ホタルまつり』を通して「温かいふるさとづくり」がますます盛り上がることを願っております。

終わりに、志和堀の皆様は勿論のこと、多くの団体の御尽力で「ホタルまつり」が無事終わることができ心から感謝申し上げます。

有難うございました。

第33回志和堀ホタルまつり実行委員長 中西秀道



地域おこし協力隊員 志和町担当
(二人体制となりました。)



伊藤 かおり さん

志和町の地域おこし協力隊として着任することになりました。これまでイタリアで料理を作り教えてきました。志和町の特産品を地域の皆様と作りたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

志和町の創生について

総務部会

現在、東広島市は、「第5次東広島総合計画」の策定に向けて作業を進めています。

現在の計画では、志和町は「新鮮で安全な農産物の供給の場」・「緑豊かな自然や田園風景に囲まれた居住の場」、として豊栄町、福富町と一体的に『田園交流ゾーン』としてまちづくり(土地利用構想)の基本的な方向性が示されております。

市制施行以来 40 数年間、志和町は東広島市発展の蚊帳の外といった感がしてなりません。

この度、新たな計画の策定に伴い、西志和・志和堀、東志和の自治協議会が、2月に、山陽自動車道・志和ICを活用し、東広島市の西の玄関口としての役割を盛り込んだ、新たな志和町の活性化に向け方向転換をするように要望書を提出しました。

市の回答は、「旧町ブロック別に、生活拠点の配置、近隣の自治体との位置関係、交通ネットワークの配置状況を踏まえた、計画を策定する予定であり、要望いただいたことは、ブロック別計画の策定に取り組む中で参考とさせていただきます。」とのことでした。

志和堀の重点的な思いとしてはつぎのとおりです。

- ① 生活の糧を得る。「仕事の場」の確保
- ② 三世代が共生できる交通インフラ
- ③ 子供を安心して遊ばせる事ができる公園
- ④ 災害に強い生活環境

志和堀の 10 年後の姿に思いを馳せ皆が安心して子育てできる生活環境を残してあげたいと誰でも感じているのではないのでしょうか。

これからも要望活動を継続するとともに、志和堀の姿を皆で真剣に考えて行きましょう。

志和町 生活便利 マップ

西志和・志和堀・東志和の自治協議会が共同で作成しました。日常生活の困りごとや不安等の解決に活用ください。※ 全世帯に配布します。



各部会の主な活動状況

元気で明るいまちを目指して

『いきいき百歳体操』の普及

毎週月曜日(午後 1 時 30 分から、約 1 時間) 現在 20 数人の方々が取り組んでおられます。多くの方々が参加されるようお待ちしております。

福祉文教部会

志和堀の特産品

『黒大豆』の栽培及び加工品の開発 栽培技術の向上及び加工品にも取り組んでおります。

農林環境部会

志和堀の『安全安心』に取り組んでおります。

初期消火機器の配備も着々と進み、自治会単位で初期消火訓練を実施しており、皆様方のご協力をお願いします。

防犯防災部会

志和堀の情報発信

『志和堀自治協議会だより』の発行など地域の活性化に向けて取り組んでいます。

総務部会

追伸

志和堀小学校の跡地活用についての、ご提案(主に校舎部分)をお寄せください。

志和堀の史跡めぐり 22 『菅原神社』



現在は、二社が連結されているが、本来は別々に建てられていました。

(棟札から昭和 32 年 9 月に改造された模様)

向かって左が「伊勢社」で右が「菅原神社」です。

同じような造り(一間社流造)で、「伊勢社」のほうが少し古いようです。

伊勢社:18 世紀初頭建立 / 菅原神社:18 世紀前期建立 両社とも明治 40 年 9 月 13 日に大宮神社に合祀されましたが、昭和 32 年 9 月 20 日に再分祀され、現在に至っています。

8 月 10 日(土) 盆踊り 8 月第 2 土曜日(平成 30 年から) **多くの方々の参加をお待ちしております。** 志和堀青年会

9 月 1 日(日) 防災訓練 毎年 9 月第 1 日曜日は《志和堀防災の日》皆挙って参加しましょう。

編集後記

田んぼの早苗が、日に日に株を張り成長してゆく。どうか秋の収穫まで、災害もなく育ちますようにと願う。

一年前の豪雨に眠れぬ一夜を過ごしたことを忘れることはできない。

ある一人暮らしの高齢者が緊急時のために非常持ち出し品をリュックに詰めておられた。

人ごとでなく、備えあれば憂いなし。日ごろから防災意識をしっかりと持ちたいものである。

善意をありがとうございました

6 月 (株) 織田建設 様



行事予定

(7 月~9 月)

7 月 28 日(日) クリーン太田川

8 月 10 日(土) 盆踊り

9 月 1 日(日) 志和堀防災訓練

9 月 7 日(土) 志和中学校運動会